

令和4年度 第7回 高士区地域協議会 次 第

日時：令和4年10月20日(木) 午後6時30分～
会場：高士地区公民館 2階 大会議室

延べ1時間15分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 自主的審議事項

【70分】

・旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について

①ふるさと高士まつりについて

②ノルディックウォークの開催結果について

③今後の進め方について

3 その他

(1) 次回開催日の確認等

【3分】

- 日時 : ____月 ____日(____) 午後6時30分から
- 会場 : 高士地区公民館 大会議室
- 内容 : 自主的審議

(2) その他

4 閉 会

各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について

1 「地域活性化の方向性」の作成目的

地域協議会による地域の活力向上に向けた議論を進めるに当たり、**委員間の認識の共有**はもとより、**地域協議会と市の認識の共有**を図るとともに、**市の取組の企画の参考**としたいことから、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことを、各地域協議会において「地域活性化の方向性」として作成するもの。

2 他区の作成例

①名立区の例

《名立区の地域活性化に向けて》

名立区の豊かな自然と歴史文化を活かし、次代を担う人を育て、地域で支え合う誰もが安心して暮らせるまちを目指していきます。

○構成要素

- ・ 地域固有の資源（山・川・海 ほか）を活用した地域の振興
- ・ 歴史・文化の継承、平和を願う活動の継続・発展
- ・ 次代の名立区を担う人材の育成
- ・ 若い世代も一緒になったまちづくりの取組
- ・ いつまでも安心して暮らすことのできる福祉の充実
- ・ 地域全体での支え合いの推進

②牧区の例

《牧区の地域活性化に向けて》

牧区の豊かな自然がもたらす多様な資源をいかして、活力と魅力あふれる牧づくりを目指します。

○構成要素

- ・ おいしい水の恵みのPR（米、農産物、どぶろく 他）
- ・ 豊富にある山の食材の活用（ウド、ぜんまい、ヨモギ 他）
- ・ 樹木を活用した特産品の企画（メープルシロップ 他）
- ・ 四季折々に合わせたイベントの開催（灯の回廊、山里コンサート 他）
- ・ 子どもから高齢者までが生きがいを持って暮らすことの推進
- ・ 大自然の中の宿泊施設、公共施設の利用促進
（花の植栽、深山荘、歴史民俗資料館 他）

3 他区の作成過程

①名立区の例

- 7月 各団体との意見交換会（3回）
- 8月 地域協議会での協議（2回）
- 9月 地域協議会で決定

②牧区の例

- 7月 地域協議会での意見集約
- 8月 地域協議会での協議
- 9月 地域協議会で決定